レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日		
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師		化学療法委員会承認年	平成　　年　　月
レジメン名	イリノテカン(B法)(大腸がん)				
疾患名	大腸がん	適応の備考	【modify1】2週ごとに繰り返す。休薬なし。		
適応分類	進行再発		【modify2】3週ごとに繰り返す。休薬なし。		
1コース日数	35　日間	総コース数	コース	催吐性リスク	中等度
抗がん剤投与量・投与日	イリノテカン150mg/㎡　day1,15				

治療スケジュール　・　投 与 日 程 (投 与 日 は ●)　　(day)

投与順	ﾙｰﾄ・方法	薬　剤　名	投　与　量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	～35
1	主ルート	生食250mL	1　本　/　body	30　分	●														●														
	点滴静注	ホスアプレピタント注150mg	1　本　/　body		●														●														
	抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴																																
2	主ルート	ﾊﾟﾛﾉｾﾄﾛﾝ注ﾊﾞｯｸﾞ0.75mg50mL	1　本　/　body	30　分	●														●														
	点滴静注	ﾃﾞｷｻｰﾄ注射液1.65mg/0.5mL	3　本　/　body		●														●														
3	主ルート	生食500mL	1　本　/　body	90　分	●														●														
	点滴静注	イリノテカン	150　mg　/　㎡		●														●														
4	主ルート	生食50mL	1　本　/　body	5　分	●														●														
	点滴静注																																

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

Rp2の後に抗がん剤投与すること

・ﾎｽｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。

・ﾎｽｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。

・ﾎｽｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。

2週間ごとに2回繰り返した後、3週間休薬する。これを1クールとする。

場合により、変法あり

・day1,15 デキサート注は、3.3mgでも可